



M2 有谷 保 [現職院生、授業力開発プログラム]
大学院での講義や実習、異校種の先生方や卒業生との日々の対話を通して、自分の実践を振り返り、理論と結びつけ、学びを深めることができました。今後は、大学院での経験をいかし、教育に関わる全ての方々との関わりを大切にしながら、岩手の子供たちの未来、そして岩手の教育のために実践を積み重ねたいと思います。

実践と
理論の
融合。

問合先: 岩手大学教育学部

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18番33号 TEL.019-621-6504 FAX.019-621-6600
E-mail edu@iwate-u.ac.jp URL <https://www.edu.iwate-u.ac.jp/master/>

教職大学院を修了して

理科の興味の深化を促す授業づくり

M1 川村 一真

[現職院生、授業力開発プログラム]

「理科が好き」と答える児童が、次第に理科に対する興味を失っていくのはなぜなのでしょう？心理学の手法や統計を使った教育効果の分析など、私が今までの現場経験で不十分だったことを新たに学び、研究を進めてきました。児童の理科に対する興味が深化する授業を実践・検証し、現場に還元できるように今後も研究に励んでいきます。

教育実践研究中間発表会

中間発表を終えて

M1 村上 友香

[学卒院生、授業力開発プログラム]

今回の教育実践研究中間発表会では、教授である先生方だけでなく、現職院生の先生方、そして学卒院生の先輩方から、様々なご意見やアドバイスを頂きました。客観的な意見を頂いたことで、自分の中で研究を整理することができたので、今後は頂いたご意見やアドバイスをもとにしながら、研究を進めていきたいと思ひます。

お知らせ

NEWS Letter は、次号からホームページでの掲載をもって発行いたします。

下記アドレスからご覧いただけます。

発行は、3月、8月、12月の年3回の予定です。

教育実践研究発表会

In 岩手県立総合教育センター「岩手県教育研究発表会」 令和3年2月9-10日

令和2年度岩手県教育研究会に参加しての感想

M2 熊谷 聡志

[学卒院生、授業力開発プログラム]

ポスター作成では、限られたスペースで分かり易く表現することが求められ、2年間取り組んできた自らの研究を見つめ直す有意義な時間となりました。分科会の発表では、発表された先生方の熱い思いに触れることができ、4月からの着任に向けて身が引き締まりました。今後も、更に学びを深めていきたいと思ひます。

知的障害特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメントの要領開発

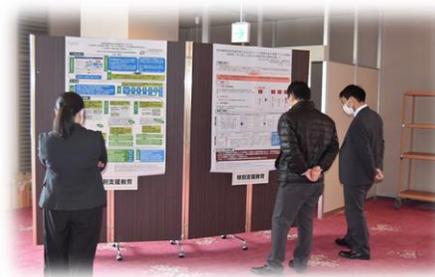
M2 佐々木 尚子

[現職院生、特別支援教育力開発プログラム]

2年間の実践研究のまとめを発表する貴重な機会を与えていただいたことに感謝する一方で、取組んだ研究の検証不足や不十分さが否めず、このままでいいのだろうかと自問自答していました。しかし、修了で研究を終えることなく、今後は現場で実践を積み重ねながら、取り組んできたことを学校や子ども達に還元できるように努力したいと思ひます。

64回目となる岩手県教育研究発表会にて、M2学卒院生はポスター発表、M2現職院生は分科会での口頭発表をしました。

写真は、ポスター発表の内容に足を止める参会者。研究の成果に関心を寄せていただきました。



M2 草薙 宥映 [学卒院生、授業力開発プログラム]

1年目は理論を学び、2年目はそれらを活かして、研究についても考えることができました。電車で通い続けた実習では、だんだんと先生の意図や子どもの行為の裏にある目的を汲み取れることが増えたと実感しています。これからも子ども達のために学んだことを還元し、多くの先生方の力をお借りしながら、励んでいきたいと思ひます。

教育学研究科教員
メッセージ

研究者教員 山本 奨



教職大学院に進学する理由は何ですか。①「大学院でたくさんの実習をして教育力を身に付けたい」とお考えの方。体験を積み重ねただけで力が付くのであれば、就職すればお給料を貰いながらたくさん積み重ねができます。②「学校文化にまだ慣れていないから」とお考えの方。就職して1か月も経てば、実習で感じるよりも圧倒的に多くの学校文化に触れることができます。③「教育に関する優れた業績を十分に学んでから教員になりたい」とお考えの方。必要最低限のことは既に学部で学びました。働きながら疑問に思ったことをその都度学んだ方が効率的です。④「有効な教育方法を研究し優れた指導方法を創造したい」とお考えの方。教職大学院は研究者養成を目指していません。学校によっては指導方法の優劣を比較検証を行うことを嫌う風潮さえあります。「それでも」です。「それでも教職大学院で学びたいことがある」、そんな確信を持って進学されることを望みます。